

保護者の皆様

岐阜市立岐北中学校
校長 安達 芳雄

保護者アンケートの結果について

向春の候、保護者の皆さまにおかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動に対してご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、保護者アンケート調査のお願いをしたところ、ご多用の中、多くの方にご回答をいただきました。ありがとうございました。以下のようにアンケート集計結果をまとめましたのでご覧ください。

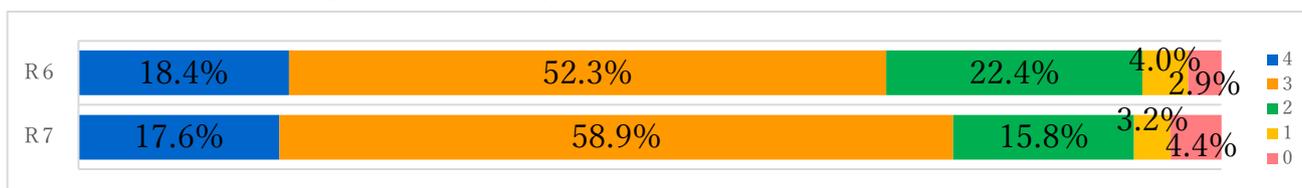
現在、アンケート結果およびいただいたご意見をもとに、来年度の学校教育計画を立案しているところです。今後とも、本校の教育活動に対するご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. お子さんは、時間やルールを守って落ち着いた生活を送っている。



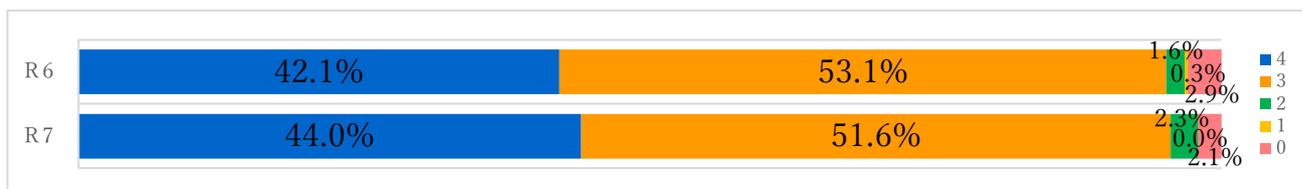
8割以上の生徒が時間やルールを守ることへの意識を高く持っていることが分かります。また、昨年度よりも「あてはまる」の回答が多くなり規範意識の高まりがみられました。ご家庭での地道な声掛けが成果となって表れているのではないのでしょうか。

2. お子さんは、自ら明るい挨拶をしようとしている。



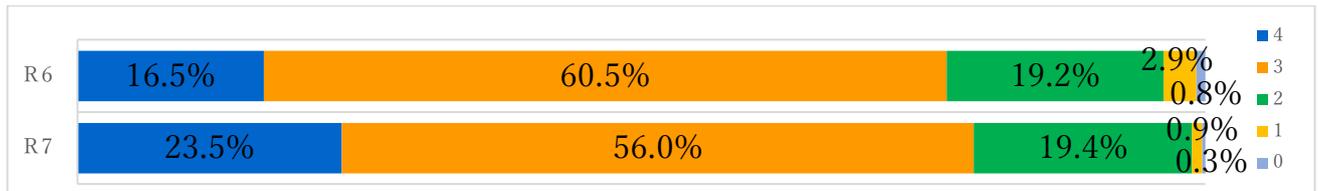
8割近くの生徒がおおむね挨拶ができています。学校におきましてもすれ違う生徒に挨拶をすると明るい返事が返ってきます。大変うれしいことです。ただ、自ら挨拶をする姿が若干弱いように感じております。校内、校外問わず出会った人に進んで挨拶できるよう声をかけてまいります。

3. お子さんは、思いやりの心を大切にし、いじめや暴力、他者への偏見・差別を許さない気持ちをもって生活している。



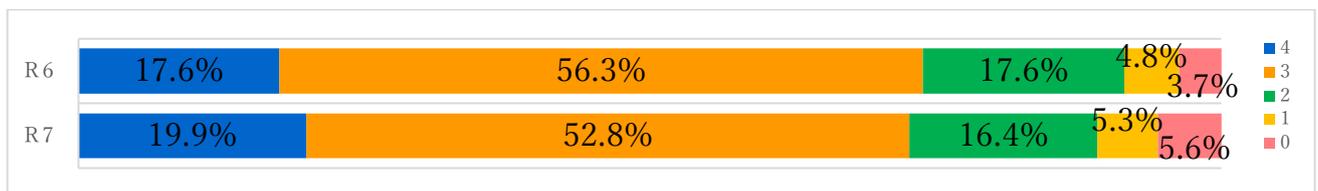
他者への配慮や誰もが過ごしやすい学校生活を送ることができるよう、さらなる人権教育を進めてまいります。今回は「あてはまらない」は0%でしたが、「どちらかというとあてはまらない」の回答が2.3%あります。今後も、毎月3日に行っております「いじめを見逃さない日」の取り組みにさらなる工夫を重ね、「誰もが安心して気持ちよく過ごすことのできる岐北中学校」にしてまいります。

4. お子さんは、健康な生活を送るために、「体調確認」、「手洗いや消毒」、「十分な睡眠やバランスのとれた食事の摂取」などができている。



「あてはまる」との回答が昨年度より増えており、意識が高まりつつあります。一方で生活習慣調べ等において、睡眠時間の不足や就寝時刻の遅さが見受けられます。時間の使い方につきましては、学校でも話題にしておりますし、ご家庭におかれましても話題にさせていただいたり、見届けてくださったりしていることと思います。今後とも地道な働きかけをお願いいたします。

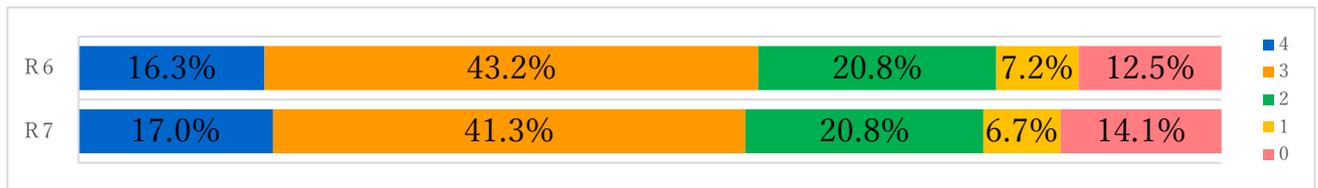
5. お子さんは、落ち着いて学習に取り組んでいる。



6. お子さんは、グループ交流などの「かかわり合い、学び合い」を大切にし、主体的に学習に取り組んでいる。



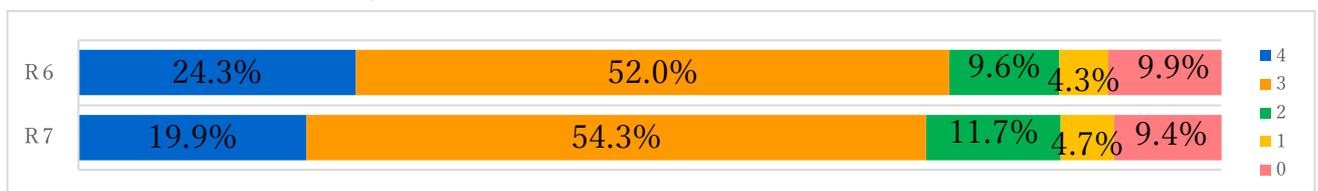
7. 「宿題を定期的に位置づける」、「定期テストの約60%を宿題や授業の内容をもとに出題する」といった、授業と家庭学習の連動を図った学校での取組は、お子さんの家庭学習の習慣化や学力向上への手がかりになっている。



学習にかかわる3項目では、他の設問と比べ「どちらかというにあてはまらない」「あてはまらない」という回答が多くなっており、大きな課題となっております。

学校におきましては、来年度も、より主体的に参加できる授業や知識や技能が確実に身につく授業の工夫等に取り組めます。また、家庭学習の習慣化や学力向上、自ら学ぶ姿勢等の定着にむけて、各教科部を中心に努力を重ねてまいります。

8. 岐阜市より貸与されているiPadを活用した学校の教育活動(日々の授業、オンライン授業、生徒会活動、進路説明会等)は、お子さんのためになっている。

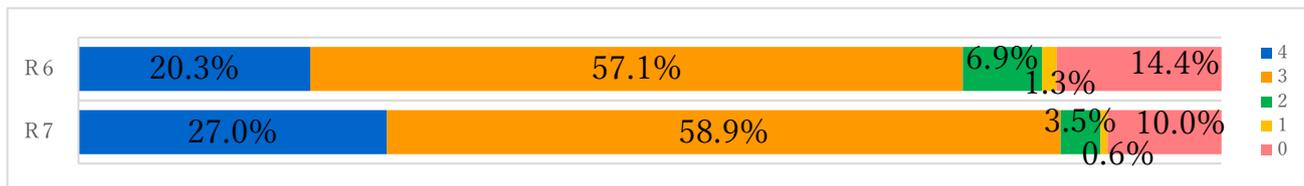


iPadの貸与から6年がたち、学校においても家庭においても学習支援アプリ「ロイロノート」やデジタル教科書等を活用し

た学習の推進や、スタディサプリを活用した自学自習の習慣化が浸透しつつあります。

一方で、ご家庭におけるタブレットの使い方について心配される声も依然としてあります。使い方につきましては、中学校でも折に触れて指導し続けてまいります。ご家庭での見届けもお願いいたします。

9. 学校職員は、お子さんや保護者との相談活動に積極的に取り組み、信頼関係の確立やいじめの早期発見、早期解決に努めている。

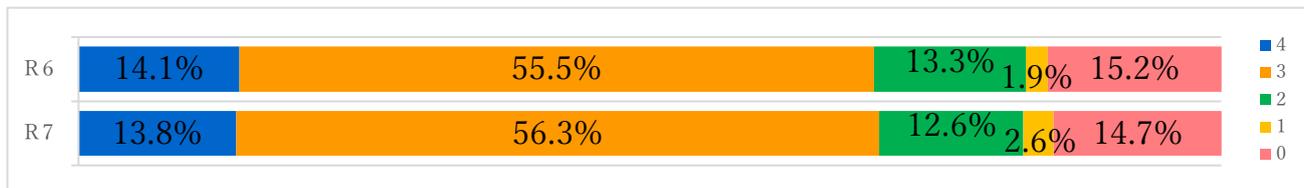


昨年度より、「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」とも向上しております。「いじめアンケート」、「心のアンケート」、「一日2回のここタンの入力」はもとより、学級内での生徒の様子や声掛け等を行い、あらゆる機会を通していじめの早期発見に努めてまいりました成果の表れだと思っております。

このようにして得られた情報からいじめと思われる事案が発生したときは、直ちにいじめ防止対策推進会議を開き、校長をはじめいじめ対策監や生徒指導主事主導の下、組織的な対応を行ってまいりました。

今後ともこの体制で迅速な対応を行っていき、悲しい思いをする生徒をなくす努力をしております。ご家庭でも生徒の様子から気になる点やお気づきのことがございましたら、遠慮なくご連絡いただきますようお願いいたします。

10. 学校の教育活動やお子さんの学校での様子を、各種通信やホームページなどで知ることができる。



学級通信、学年通信、スマート連絡帳による各種情報提供、ホームページでの活動の紹介などを行ってまいりました。特に、ホームページには2月20日現在で62本の記事を上げ、生徒の活動の様子を紹介しております。ぜひともご覧ください。

今後とも折に触れて様々な情報を提供してまいります。

※グラフ凡例

4：あてはまる 3：どちらかというにあてはまる 2：どちらかというにあてはまらない 1：あてはまらない 0：わからない